

アートで —3.11をこえて— つなごう福島展

入場無料

2022年

11月13日(日) >> 11月23日(水)

時間 10:00~17:00 (入館は16:30まで) 最終日15:00まで

場所 とうほう・みんなの文化センター 2F・3F展示室

〒960-8116 福島県福島市春日町 5-54 (福島県文化センター)

展示会場で行われる関連イベント

11月13日(日)

10:00~

オープニングセレモニー

10:30~11:00

フラガール (県立いわき総合高校)

13:00~15:00

黒板アート・ライブ書道

(県立会津学鳳高校)

11月14日(月)

10:00~12:00

震災の語り部による小学生絵画教室

(郡山市立海老根小学校)

11月19日(土)

14:00~15:00

合唱 (子どもに音楽を贈る会
福島しあわせ運べるように合唱団)

11月20日(日)

13:00~15:00

ライブアート (高橋克幸氏による公開制作)

展覧会開催の趣旨

私たち福島県民は、東日本大震災、そして原発事故という歴史上未曾有の災害を蒙り、今年2022年には11年目を迎えました。この歳月、震災下そして震災以後の県民の厳しい生活、取り分け被災8町村の人々の生活は筆舌に尽くせない過酷なものでありました。

しかし11年の経過の中でいつしか震災の記憶も風化しつつあります。その事を踏まえ、私たち県内の美術家有志が中心となって、震災の体験を経て得た教訓と生きる力、そして支え合う心を、アートを通して次世代へ伝えようと「アートでつなごう3.11をこえて福島展」と題した展覧会を企画いたしました。

この展覧会は単なる一美術家グループによる作品発表ではなく、県民広く次世代を担う幼・小・中・高生から老若男女まで県民各階層の約400名が、震災の記憶や体験を経てのそれぞれの思いや未来への希望を、アートやパフォーマンスを通して県民に発信するものです。

県民各階層が一堂に会し、それぞれの思いを込めた作品を発表し、パフォーマンスを披露する事は、生きた絆ともなり、震災の記憶と教訓を心に留めるだけではなく、福島未来を開く力の源泉ともなり得るものと考えます。ご高覧頂けますようご案内申し上げます。

「アートでつなごう3.11をこえて福島展」

実行委員会委員長 荒 洋

工 芸

彫 刻

写 真

絵 画

書

ライブペインティング

インスタレーション

フラガール

400名を超える福島の人々が、
震災の記憶や体験を経てのそれぞれの
思いや未来への希望を、

デザイン

合唱

アートやパフォーマンスを通して発信します！

ライブ書道

さまざまな、みんなの思いを見に来てください。11月お待ちしております。

主催 3.11 福島展実行委員会

共催 福島民報社

後援 福島県/福島県教育委員会/福島市教育委員会/福島県立美術館/福島大学/

公益財団法人 福島県文化振興財団/毎日新聞福島支局/朝日新聞 福島総局/河北新報社/

NHK 福島放送局/福島テレビ/福島中央テレビ/テレビユー福島/福島放送/ラジオ福島/

福島地区中学校教育研究会美術専門部会

お問い合わせ アートでつなごう3.11をこえて福島展 実行委員会事務局 Tel 0243-24-2239 (担当: やはた文明)



この事業は、福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)の補助金を受けて実施しています。